

令和 8 年 6 月 29 日
国 土 交 通 省
九 州 地 方 整 備 局

道路に関する新たな取り組みの現地実証実験（社会実験） の実施について

- 国土交通省道路局では、社会的に影響を与える可能性のある道路施策の導入に先立って、地域住民等の参加のもと、場所や期間を限定して当該施策を試行・評価し、もって新たな施策の展開と円滑に事業を執行することを目的とする現地実証実験（社会実験）を、公募により平成 11 年度から実施しています。
- 令和 8 年度においても実験を実施する地域を公募し、九州地方整備局管内では、以下の実験が採択されましたので、お知らせします。

申請 団体	実験の名称	実験の概要	タイプ
福岡県	道路施設におけるペロブスカイト太陽電池の導入実証実験	道路空間における再生可能エネルギーの活用拡大に向けて、県道福岡筑紫野線の向佐野地下歩道（太宰府市）の屋根にペロブスカイト太陽電池を設置し、発電性能や耐久性のモニタリングを行う。環境負荷の軽減や非常時の運用等の観点で結果をとりまとめ、今後の道路施設への活用を検討する。	現地実証実験 タイプ （複数年度）

- 社会実験については、以下のホームページをご覧ください。

<https://www.mlit.go.jp/road/demopro/index.html>

【問い合わせ先】

国土交通省 九州地方整備局 TEL 092-471-6331（代表）
道路部 道路計画第二課 課長 さかもと 坂本 じゅんいち 淳一（内線 4251）